#### 財務データ



#### 当期連結収益面のPOINT

金融向けSI開発案件の大幅増、大手自動車メーカー向け組込系 コンサル業務、計測系開発の業務等の増大により、

売上高は**前期比12.7%** ↑の9,656百万円となり 当期純利益は**同46.6%**↑の269百万円となりました。

#### 財 務



#### 当期連結財務状態のPOINT

当期末総資産は、売上の増加に伴い売掛金が317百万円 ◆、 非上場株式が上場したことによる時価評価により投資有価証券が

**688百万円** ↑となり、結果として前期末比**12.7%** ↑の

**7.263百万円**となり、当期末純資産は**同23.2% ↑**の

2.812百万円となりました。

(単位:千円)

キャッシュ・フロー計算書(要旨)	2011.12	2012.12	2013.12
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,278	459,938	229,404
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 270,065	△ 371,052	△ 120,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 115,272	168,095	△ 61,020
現金及び現金同等物の期末残高	1,687,046	1,951,645	2,015,930

#### 株主メモ

12月31日 定時株主総会 3月下旬

 $\Box$ 毎年 12月31日

配当金受領株主確定日 6月30日および12月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

1単元の株式の数

株主名簿管理人 (兼 特別口座管理機関)

〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

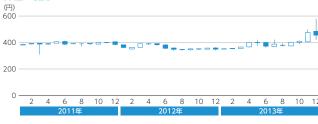
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UF J 信託銀行株式会社 証券代行部 電話お問合わせ先 電話 0120-232-711(フリーダイヤル)

方 法 電子公告により、ホームページ

# (http://www.solxyz.co.jp)に掲載します。





#### 株主優待

次の基準により国内産コシヒカリを贈呈してい

200株以上の株主様 5kg 1,000株以上の株主様 10,000株以上の株主様

(2013年12月末基準の200株以上の株主様に対する実績



### 会社情報

(2013年12月31日現在)

株式会社ソルクシーズ(JASDAQ 証券コード:4284)

設  $\dot{\nabla}$ 昭和56年2月4日

本 金 14億9,450万円

SI/受託開発業務(システムコンサルティング、システムの設計・開 発・運用・保守)、ソリューション業務(セキュリティコンサルティング、 パッケージシステムの開発・販売・保守)及び関連機器の販売等

所 在 地 本社

〒108-0014 東京都港区芝五丁目33番7号 TEL. 03-6722-5011(代表) FAX. 03-6722-5021

T812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町四丁目2番 TEL. 092-283-8411 FAX. 092-283-8412

従業員数 471名(グループ計659名)

システムエンジニア428名、営業スタッフ18名、その他25名

L http://www.solxyz.co.jp

株式会社エフ・エフ・ソル、株式会社イー・アイ・ソル、 株式会社インフィニットコンサルティング、株式会社ノイマン、 株式会社teco、株式会社エクスモーション、株式会社コアネクスト、 株式会社アスウェア、株式会社インターディメンションズ、 索路克(杭州)信息科技有限公司





# 第34期 ソルクシーズ株主通信

2013年1月1日~2013年12月31日

私たちはお客様の夢を実現する ソリューション・カンパニーを目指しています。

お客様の業務改革を支えるのは、大胆で独創的な発想力、そして、迅速な対応力。

Change, Challenge & Speed



# 株主の皆様へ

# 2014年「一陽来復」の年

低調から全てが良い方向に変わる年 躍進の年になるよう邁進します



代表取締役社長 長尾 章

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年当社グループは、これまで停滞していた国内IT市場の本格回復に備え、主力ビジネスであるSI/受託開発の開発体制及びプロジェクト管理体制の見直しと強化を進めました。また、安定収益事業として推進しているストックビジネスにおいても、クラウド関連ビジネスの基盤強化と顧客ベースの拡大に努め、新たに開始した学生向けeラーニングや介護支援サービスは、業界内外から高評価を得て順調にスタートを切ることができました。以上の取り組みに加え、金融向けSI開発案件の大幅増、大手自動車メーカー向け組込系コンサル業務と計測系組込開発の業務増大という結果を受け、2013年12月期の業績は増収増益となりました。

2014年12月期のSI/受託開発は、金融向けを中心に堅調に推移するものと期待しております。ストックビジネスにおいては、引き続き拡充し事業基盤の強化と安定化を狙ったもう一つの収益の柱となるよう推進してまいります。また、SIビジネスの競争力とストックビジネス両方の強化を目的とした中国・ASEAN諸国の開拓は、これまで以上にスピード感を持って鋭意取り組んでいく方針です。

当社を取り巻く事業環境は金融業界を中心に回復傾向にあり、2014年のキーワードも2013年に続き「一陽来復」の年と定めました。これは、良い方向に変わることを願うだけではなく、躍進の年となるよう自ら邁進することも意味しております。

株主の皆様には尚一層のご支援をいただきたく、今後とも宜 しくお願い申し上げます。

#### 事業ハイライト

#### 経営指標の達成状況

SIビジネスとストックビジネスの利益割合を50:50とすることを目標としていますが、 SIビジネスの割合が依然大半を占める状況にあり、引き続きストックビジネスの拡大を図ってまいります。

#### ソルクシーズグループの事業戦略と進捗状況

経営基盤 の強化

#### ストックビジネスを拡大していく上で 必要な財務体質を強化

- ●新規上場した提携先株式の一部売却、 特別利益の計上
- ●ソフトウェア償却の前倒しによる負担軽減

# 海外 マーケット の開拓

#### 中国・ASEAN市場の開拓を推進

- ●中国市場開拓の拠点として設立した 「索路克(杭州)信息科技有限公司」にて、 複数の商談が進行中
- ●ASEAN諸国の拠点確保を準備

SIビジネス の競争力 強化

#### 特定分野への専門特化と非価格競争力の強化

- ●株式会社スプラシアと資本業務提携
- ●銀行業務向け専門組織「銀行システム開発 推進室 | を設置
- ●中国オフショア開発の推進、ASEAN諸国の 開発リソースの拠点確保を準備
- 提案営業の強化

ストック型 ビジネスの 強化・拡大

#### 既存サービスの強化・拡充を図り、 新サービスの提供を開始

- ●クラウドサービス「Cloud Shared Office」の 新バージョン
- ●介護支援サービス「いまイルモ」
- ●子会社株式会社ノイマンは学生向けの eラーニングサービス「KOJIRO」

## **TOPICS**

#### 株式会社スプラシアと資本業務提携



今後注力すべきスマートデバイスなどのモビリティ分野及びソーシャル技術によるSNS分野のビジネス領域の拡大を目的として、2013年7月に株式会社スプラシアと資本業務提携を行いました。

株式会社スプラシアはスマートデバイスアプリ開発、スマートデバイス向けコンテンツ配信、ソーシャルアプリ開発など様々な業態向けにコアサービスを提供しており、当社のクラウドサービス「Cloud Shared Office」や介護支援サービス「いまイルモ」のスマートデバイスやソーシャルアプリなどのビジネス分野への対応支援を期待しています。

#### 介護支援サービス「いまイルモ」 を開始





独居高齢者など離れて暮らす方や介護が必要な方を遠くからそっと見守ることができるB to Cタイプのサービスで、2013年8月より開始しました。独自に開発した多機能センサーを用いることで、従来の見守りサービスのようにカメラを設置したり機器を身につける必要がなくなり、見守られる方のプライバシーと精神的負担に配慮しました。見守る方はスマートフォンやタブレットを使って生活の様子、異変の兆候を遠隔地から確認することができます。また、現在はマンションや高齢者向け集合住宅など大規模な事業者様にも利用いただけるB to B向け新サービスも開始しました。

#### 第4回 NIPPON IT チャリティ駅伝 に参加



2013年11月17日に港区台場で開催された 「第4回 NIPPON IT チャリティ駅伝」に2 チーム計10名が参加致しました。

この駅伝は、特定非営利活動法人 Future Dream Achievement (FDA) の名誉顧問であるチャック ウィルソン氏によって、引きこもりやニートなど社会的に立場の弱い未就労者の社会復帰を支援するために企画され、今年は673チーム3,365名がエントリーしました。

当社は、CSR(社会的責任)の観点からも、 社会貢献活動の一環としてこのようなチャリ ティイベントに今後も参加していく予定です。